

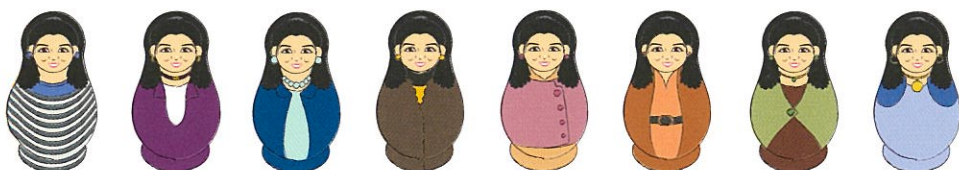
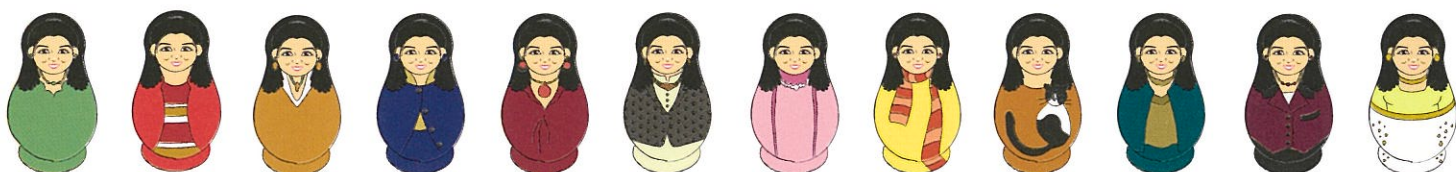
特別展

米原万里展

マリヨネハラ



ロシア語通訳から作家へ



2011年 4月29日(金)～7月10日(日)

- 観覧料／一般400(280)円、小中学生200(140)円 ※()は20人以上の団体料金
- 開館時間／9:00～17:00(入館は30分前まで) ● 休館日／5月9日(月)、6月20日(月)、7月4日(月)
- 主催／鎌倉文学館指定管理者 鎌倉市芸術文化振興財団・国際ビルサービス共同事業体
- 協力／NPO法人遅筆堂文庫プロジェクト

※ 東京電力の計画停電により開館時間を変更する可能性があります。鎌倉文学館は第1-Eグループです。あらかじめご了承ください。



© 新潮社



鎌倉文学館

Kamakura Museum of Literature

旧前田侯爵家別邸 国登録有形文化財

〒248-0016 鎌倉市長谷1-5-3 TEL.0467-23-3911

<http://www.kamakurabungaku.com>

特別展

米原万里展

マリヨネハラ



ロシア語通訳から作家へ

作家でエッセイストの米原万里は、昭和25年、東京に生まれました。父親の仕事の関係で、少女時代をチェコのプラハで送り、現地のソビエト学校で「私の原点」とのちに語る体験をしました。大学を卒業し、ロシア語の通訳として活躍する中、その経験を活かした『不実な美女か貞淑な醜女か』を平成6年に刊行、本格的に執筆活動を始めます。13年、ソビエト学校の友との再会を書いた『嘘つきアーニャの真っ赤な真実』を、翌年初の長編小説『オリガ・モリソヴナの反語法』を刊行、それぞれ文学賞を受賞するなど高く評価されました。しかし、作家としてさらなる活躍が期待される中、発病、18年5月に56歳でこの世を去りました。本展では、平成12年から鎌倉の佐助に住み、深い知識から生み出される辛辣かつユーモアあふれる作品で愛される米原万里を、原稿、著作、愛用品など多彩な資料で紹介します。



毛深い家族たちと 提供：読売新聞社
左からモモ、ナナ、ボン。犬たちに散歩を催促され、毎朝源氏山に登っていたという。



【不実な美女か貞淑な醜女か】
徳間書店 平成6年（1994）
豊かな経験と慧眼から生み出された通訳論。その筆は、通訳と翻訳の違いから始まり、爆笑の実例を織り交ぜ、言語論、コミュニケーション論へ繊細かつ大胆に進む。



【嘘つきアーニャの真っ赤な真実】
角川書店 平成13年（2001）
約30年振りに再会したソビエト学校の3人の同級生。再会の道のりで明らかになる友が背負う民族そして国家のことを、友情を込め綴る。



【オリガ・モリソヴナの反語法】
集英社 平成14年（2002）
プラハのソビエト学校の舞踏教師オリガ・モリソヴナ。彼女の使う奇妙な反語法に隠された秘密とは。モスクワで見つけた資料から壮絶な過去が浮かび上がる。

文学講演会 「米原万里」

事前申込制 締切：5月6日（金）必着

5月15日（日）13:30～15:30 鎌倉市生涯学習センター ホール

第1部 「姉 米原万里」 井上ユリ氏（米原万里 実妹）

第2部 「作家、米原万里」 池澤夏樹氏（作家）

◆ 定員：280人

◆ 申し込み：官製ハガキ、メールまたは、FAXに氏名、住所、電話番号、参加希望人数を記入し、鎌倉文学館「文学講演会」係までお送りください。
〒248-0016 鎌倉市長谷1-5-3 Fax: 0467-23-5952 E-mail: bungakukan@kamakura-arts.or.jp

※応募者多数の場合は抽選。当選者のみにご連絡します。 ※個人情報はこのイベントの詳細なご案内のみに使用し、他の目的に使用することはありません。

同時開催

常設展「鎌倉ゆかりの文学」

特集コーナー「高知県立文学館連携企画 横山隆一」

ギャラリートーク 毎月第2・4土曜日 14時～（10分程度） 鎌倉ゆかりの文学や建物について職員がお話しします。

◆ 参加費：無料

鎌倉文学館バラの花時 5月14日（土）～5月31日（火）

東日本大震災のチャリティーガーデンコンサートなどを予定しています。
くわしくは鎌倉文学館までお問い合わせください。

講座室の貸出

文学館では、一般の方々の芸術文化活動の場として、講座室を短歌会や俳句会、文芸活動などに広くご利用いただいております。利用希望日の2ヶ月前の初日（1日）から利用申込みができます。詳しくはお問合せください。

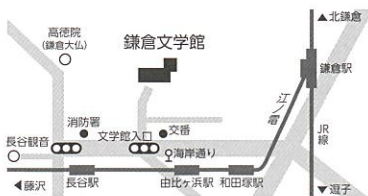
レファレンス

電話または郵便、FAX、ホームページで、資料に関する質問に応じております。ぜひご利用ください。
※個人のプライバシーに関わる事柄の調査や、資料の真贋、価格、価値判断を求めるレファレンスにはお答えできません。あらかじめご了承ください。

鎌倉文学館

Kamakura Museum of Literature
旧前田侯爵家別邸 国登録有形文化財

〒248-0016 鎌倉市長谷1-5-3 TEL.0467-23-3911
<http://www.kamakurabungaku.com>



交通のご案内

電車：江ノ電「由比ヶ浜駅」より徒歩7分、または「長谷駅」より徒歩10分
バス：JR鎌倉駅発、藤沢・大仏方面バス「海岸通り」より徒歩3分
徒歩：長谷観音より徒歩10分、高德院（鎌倉大仏）より徒歩13分
◎駐車場設備がありませんので、公共交通機関をご利用ください